発行：渋川地区広域市町村圏振興整備組合　総務課
構成市町村：渋川市・吉岡町・榛東村

広域だより

vol.75
2012年12月15日

ドクターヘリとの連携で救命率の向上をめざします

ドクターヘリは、救急現場やその近くまで医師・看護師を乗せて行けるため、いち早く治療が開始できます。平成21年に群馬県がドクターヘリの運行を開始して以来、渋川広域管内でも離着陸場が増え、それにともない出動要請も増えています。

目　次〈主な内容〉

・ドクターヘリの離着陸時にご注意を…2
・ドクターヘリランデブーポイント一覧表…3
・最終処分場を建設します……4
・防火ポスターコンクール……5
・組合の財政事情……6
・放射能濃度測定結果……7
・インフォメーション……8

ドクターヘリの離着陸時にご注意を

大切な命を救うためには、傷病（事故・災害・急病）等の発生から短時間のうちに、医師の治療を開始する必要があります。そのためにドクターヘリは、なるべく救急現場に近いランデブーポイント（場外離着陸場）に着陸することになります。ドクターヘリが離着陸するときは、プロペラの回転等による騒音や強い吹き下ろしの風が発生します。また、プロペラが回転しているヘリコプターに近づくことは大変危険です。

このため、ドクターヘリが離着陸する場合には、消防隊が出動し安全の確保を行いますので、消防隊員の指示に従うようにしてください。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

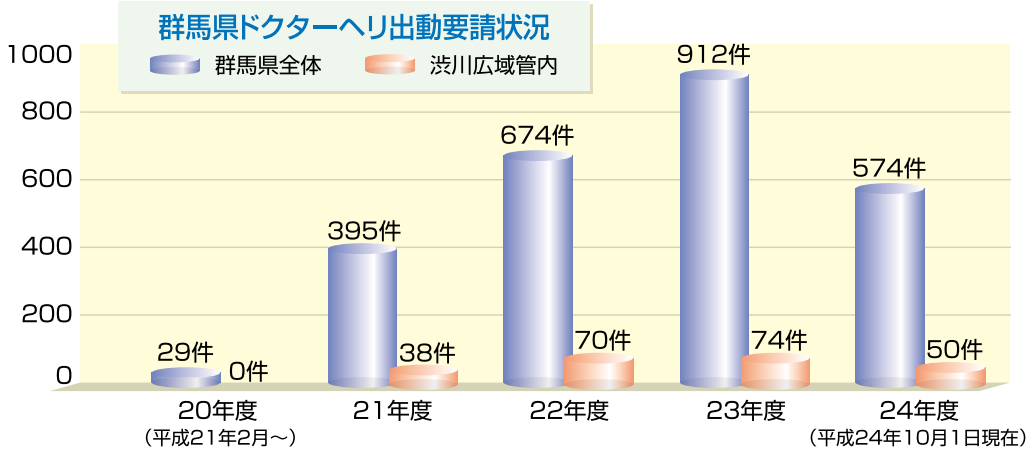
ドクターヘリとは

救急医療に必要な医療器材と前橋赤十字病院高度救急救命センターに所属するフライトドクターとナースを乗せて、救急現場やその近くまで出動する「究極の往診システム」のことです。

群馬県では、平成21年2月から、前橋赤十字病院を基地病院として、ドクターヘリを運航しています。群馬県ドクターヘリ事業により、救急現場などで医師による治療がいち早く始められ、また、必要により機内で治療を続けながら、短い時間で病院に患者を搬送することができるので、救命率の向上や後遺障害の軽減が期待されています。

ランデブーポイント（場外離着陸場）とは

ドクターヘリの離着陸場のことを言い、ドクターヘリと救急車が合流する場所のことを指します。渋川広域消防本部では、渋川市、吉岡町、榛東村にある公共施設や民間企業のご協力をいただき、学校・公園・運動場等にランデブーポイントを設定しています。



ドクターヘリランデブーポイント（場外離着陸場）一覧表

市町村	地区	ランデブーポイント（地区ごと50音順）		
渋川市	渋川	吾妻川公園野球場	有馬野球場	祖母島公園
		大崎緑地公園	金島小学校	金島中学校
		三愛荘グランド	渋川スカイランドパーク 第4駐車場	渋川北小学校
		渋川北中学校	渋川広域圏運動広場	渋川中学校
		渋川西小学校	渋川南小学校	総合公園陸上競技場
		大同特殊鋼 渋川工場グランド	豊秋小学校	西群馬病院野球場
		はるな平和墓苑 天空広場	坂東橋緑地公園ソフトボール場	古巻小学校
		古巻中学校	ベイシア渋川店南東グランド	
	伊香保	伊香保屋外運動場	伊香保温泉長峰ヘリポート	伊香保グランドホテル大駐車場
		伊香保小学校	伊香保スケートリンク 第2駐車場	伊香保中学校
	小野上	小野上運動公園	小野上小学校	山村広場グランド（小野上中学校西側グランド）
	子持	上白井運動場	上白井小学校	黒井峯遺跡
		子持総合運動場	子持中学校	子持山若人のみち駐車場
		佐又広場	白水ゴルフ倶楽部ヘリポート	長尾小学校
		中郷小学校	阪東・子持冬期釣り場駐車場	横堀運動公園広場野球場
	赤城	赤城北中学校	赤城西麓溝呂木ファームポンド（赤城自然園第2駐車場）	赤城総合運動自然公園野球場
		赤城町第2グランド	赤城南中学校	赤城山運動場
		ケンタグループヘリポート	樽ゲートボール場	津久田小学校
		刀川小学校	ノーザンカントリークラブ 赤城ゴルフ場中コース2番ホール北	三原田小学校
	北橘	北関東循環器病院 駐車場	群馬県消防学校グランド	橘北小学校
		橘小学校	北橘総合運動場	北橘中学校
吉岡町	全域	駒寄小学校	明治小学校	吉岡中学校
		吉岡町民グランド	吉岡町上野田ふれあい公園	吉岡町八幡山グランド
		吉岡町緑地運動公園		
榛東村	全域	北小学校	榛東村営キャンプ場	榛東中学校グランド
		榛東村総合グランド	榛東村広馬場公園	相馬原飛行場
		南小学校		

登山における道標の設置について

渋川広域消防本部では、水沢山・子持山・小野子山の各登山道に道標を設置しました。これは、事故発生時にいち早く現場を特定することに役立てるためです。

登山中に道に迷ったり緊急事態が発生した場合は、通報の時に近くの道標番号を電話で知らせてください。

渋川市小野上地区に 最終処分場を建設します

広域組合では、これまで使用していた最終処分場（渋川市小野上）の埋立許容量が満杯となったため、同地区に新最終処分場を建設します。

新しい処分場は、従来からある処分場とは違い貯留構造物を覆う建物を備えており、クローズド型の形態となっています。

新処分場の供用開始予定は、平成26年10月で、埋め立て期間は15年を予定しています。

主な施設の概要

貯留構造物
渋川市行幸田にある渋川地区広域圏清掃センターから発生する、焼却灰等を埋め立てる部分です。

被覆設備
貯留構造物を覆う設備です。雨水の流入を防ぎ、計画的に散水することで焼却灰等の安定化を図り、同時に飛散の防止を図ります。

遮水設備
埋め立てた焼却灰等に散水した水が地下に浸透しないように、貯留構造物の最下部を防水シートで覆います。

浸出水処理設備
遮水シートで受けた浸出水を薬品処理し、再び散水できる水質まで浄化する設備です。

管理棟
処分場を管理するための操作室や、浸出水処理プラント、会議室、また各種分析結果を閲覧できる部屋などを備えた建物です。

工事概要

工事場所
渋川市小野子3665番地

処分場の形態
クローズド型一般廃棄物最終処分場

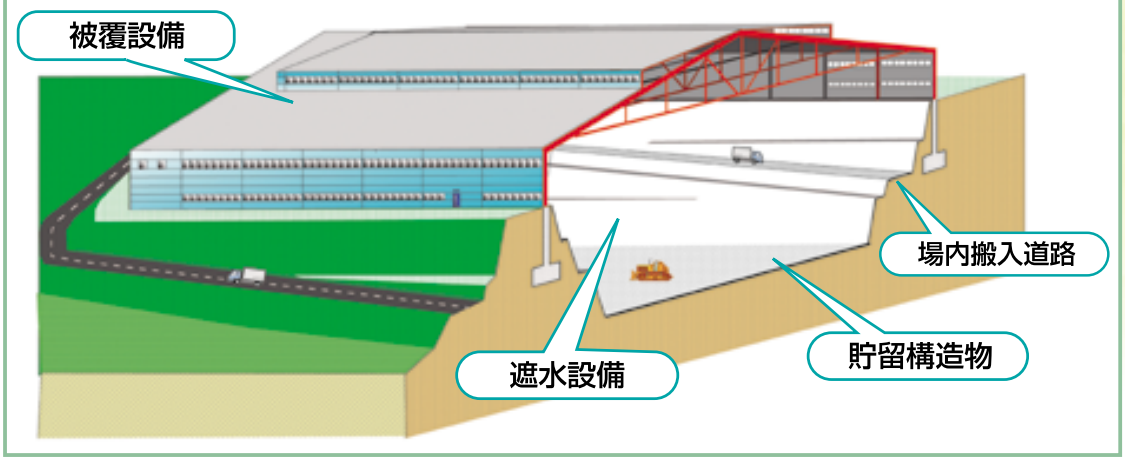
埋立容量
70000㎥

工期
平成24年12月から平成26年9月まで

契約金額
30億9435万円（税込み）

工事請負業者
瑞穂・北部・石関（仮称）渋川地区広域圏一般廃棄物最終処分場建設工事特定建設工事共同企業体

渋川地区広域圏一般廃棄物最終処分場イメージ断面図



ごみ持ち込み有料化から１年　現在の直接搬入状況をお知らせします

平成23年10月から清掃センターへの家庭系ごみの直接搬入が有料化となり、家庭からごみを直接持ち込む件数が減少しています。そのため、搬入車両の渋滞が解消され、清掃センターでのごみ処理が効率よく行われるようになりました。

引き続き、少量のごみについては各地区のごみ集積所へ出していただきますようご協力をお願いします。

家庭系ごみの直接搬入車両台数の推移

□は、ごみの有料化後（H23.10～）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H23搬入台数	2,870	3,218	2,984	3,031	3,692	5,792	810	881	1,074	510	472	798
H24搬入台数	968	1,046	906	892	1,023	727	959	844	—	—	—	—

平成24年度 渋川広域圏内 防火ポスターコンクール

渋川広域消防本部では、住民の防火意識を高めるとともに、火災の恐さに関心をもってもらうため、広域圏内の小・中学校に防火ポスターの募集をしたところ、225点の応募がありました。

審査を行った結果、最優秀賞２点、優秀賞４点、入賞40点が入選しました。最優秀賞と優秀賞の受賞者は、次のとおりです。（敬称略・順不同）

最優秀賞（2名）

増田　琴瀬
渋川北中学校　１年

萩原　心輝
橘小学校　１年

優秀賞（4名）

梅沢　百合乃
渋川北小学校　５年

大渕　雄大
長尾小学校　６年

上原　智寛
渋川中学校　１年

金岡　史也
渋川北中学校　１年

たくさんのご応募
ありがとうございました。

一日消防長・一日救急隊長行事

９月６日、渋川市健康推進員会長の中島一恵さんが一日救急隊長を務めました。

この行事は、救急の日（救急医療週間）に合わせて、多くの人に救急業務に対する関心と理解を深めてもらうために行っているもので、当日は救急活動の訓練等を見ていただき、署員に対し激励の言葉をいただきました。

また、11月９日、元渋川市議会議長大島勝昭さんが一日消防長を務めました。

この行事は、秋の全国火災予防運動期間（11月９日から15日）に合わせて行っているもので、火災予防思想の普及を図り、火災による死傷者及び財産の損失を防ぐことを目的としています。

火災想定訓練については、日本カーリット渋川工場より火災が発生したことを想定し、自衛消防隊等による初動・情報提供訓練後、はしご車や化学消防車による消火活動訓練を実施しました。

また、ベイシア渋川店において消防本部予防課職員と共に防火査察を実施しました。

▲救急活動訓練を見学する中島さん

▲火災想定訓練の様子

▲消防職員の服装等を点検する大島さん

平成23年度決算報告

組合の財政状況をお知らせします

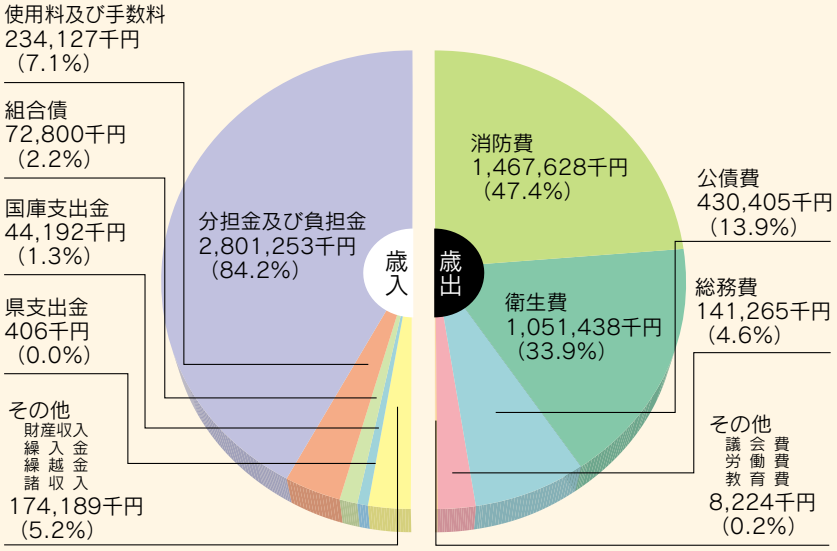
平成23年度の一般会計決算が、広域組合議会10月定例会で認定されました。

各事業の執行については、厳しい財政事情の中で、経費の節減を図りながら最大の効果が得られるよう効率的な執行に努めました。

一般会計の決算額は、歳入33億2696万7千円、歳出30億9896万円となりました。

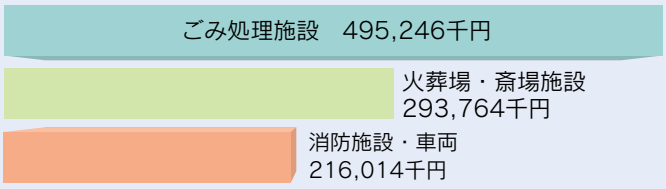
一般会計決算

歳入合計 3,326,967千円　歳出合計 3,098,960千円



組合の借入金について

借入金の残高　1,005,024千円
（平成24年9月30日現在）



互助会（職員共済会）に対する助成の状況

（平成23年度）

項　目	金額等
①互助会に対する助成金の額	1,562千円
②会員による掛金の額	2,266千円
③公費負担率①／(①+②)	40.8%

※助成金は、職員の健康管理対策（人間ドック費用一部助成）と職員の団体保険掛金（死亡弔慰金）に使われています。

主要事業の成果について

●ふるさと市町村圏事業

渋川地区広域圏が一体となって魅力あるふるさとづくりを行うため、広報「広域だより」を発行し、圏域の行政情報を提供しました。また、構成市町村の特徴ある緑化および花いっぱい運動に助成等を行うグリーンフラワー事業を実施しました。

そのほか、防火を呼びかける懸垂幕、横断幕、火災予防運動ポスター等を作成し、防火に対する意識の高揚を図るため掲示を行いました。

●救急医療事業

休日在宅当番医制、歯科在宅当番医制、病院群輪番制および夜間急患診療所を渋川地区医師会と渋川北群馬歯科医師会の協力を得て実施し、地域住民の常時診療体制の確立に努めました。

●火葬場・斎場事業

圏域住民が利用しやすい施設をめざして、渋川広域斎場「しらゆり聖苑」の管理運営に努めました。

●ごみ処理事業

清掃センターでは、ごみ処理業務の充実を図るため、すべての祝祭日（年末年始および土・日曜日を除く）のごみ受入を実施し、各設備の点検整備を行いました。

また、施設稼働後19年目に入り、付属機器等の老朽化が進んでいるため、各種機器の補修及び更新を行いました。

リサイクル施設において、びん類とペットボトルの再資源化に努めました。

●し尿処理事業

環境クリーンセンターでは、処理業務の遂行に万全を期するため、各種機器の補修工事を行いました。

汚泥処理については、清掃センターで焼却を行い、その適正処理に努めました。

●消防救急事業

圏域住民が安心して暮らせるまちづくりをめざして、各種火災予防対策を実施しました。また、救命率の向上を図るため、救急救命士の養成を行いました。

車両では、老朽化した救急南1号車（高規格救急自動車）の更新を行い、消防力の確保に努めました。

●教育関係事業

圏域住民の健全なレクリエーションの場として利用される、広域圏プールなどの運動施設の管理に努めました。

清掃センター、小野上処分場の放射能濃度及びダイオキシン類測定結果

放射能濃度測定結果

主　灰……ごみを燃やした際の燃えがらで，焼却炉から排出される焼却灰
飛　灰……焼却炉からの排ガスをフィルターで処理した際の集塵灰
放流水……浸出処理施設で処理された後の水
浸出水……雨などが、埋立地の中を通って浸み出してきた水
地下水……埋立地外に設置した井戸から採取した水

1. 清掃センター主灰・飛灰　(埋立基準：8,000Bq/kg以下)

対象試料	試料採取日	核　種		放射能濃度合計
		セシウム-134	セシウム-137	
主灰	H24.10.18	88Bq/kg	130Bq/kg	218Bq/kg
飛灰	H24.10.18	610Bq/kg	1,000Bq/kg	1,610Bq/kg

2. 清掃センター排ガス　(空気中の濃度限界　セシウム−134：20Bq/m³　セシウム−137：30Bq/m³)

対象試料	試料採取日	採取媒体	核　種	放射能濃度	放射能濃度合計	検出限界値
排ガス（1号炉）（2号炉）	H24.10.18	ろ紙部	セシウム-134	検出せず	検出せず	2Bq/m³
			セシウム-137	検出せず	検出せず	
		ドレン部	セシウム-134	検出せず	検出せず	
			セシウム-137	検出せず	検出せず	

3. 小野上処分場放流水等　(公共水域の濃度限度　セシウム−134：60Bq/L　セシウム−137：90Bq/L)

対象試料	試料採取日	核　種		放射能濃度合計	検出限界値
		セシウム-134	セシウム-137		
放流水	H24.10.18	検出せず	検出せず	検出せず	10Bq/L
浸出水	H24.10.18	検出せず	検出せず	検出せず	10Bq/L
地下水	H24.10.18	検出せず	検出せず	検出せず	2Bq/L

ダイオキシン類測定結果

1. 清掃センター

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	排出基準
主灰	H24.7.25	0.0080ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
飛灰	H24.7.25	1.2ng-TEQ/g	
排ガス（1号炉）	H24.7.18	0.0050ng-TEQ/m³N	1ng-TEQ/m³N
〃　（2号炉）	H24.7.25	0.0062ng-TEQ/m³N	

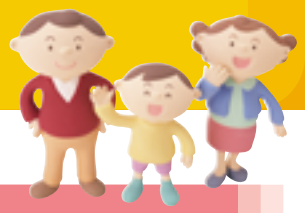
2. 小野上処分場

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	排出基準
放流水	H24.7.3	0.075pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
浸出水	H24.7.3	0.00044pg-TEQ/L	
地下水（上）	H24.7.3	0.54pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L
地下水（下）	H24.7.3	0.024pg-TEQ/L	

3. 榛東処分場

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	排出基準
放流水	H24.7.3	0.0033pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
浸出水	H24.7.3	0.074pg-TEQ/L	
地下水	H24.7.3	0.061pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L

INFORMATION



年末年始の休み

●清掃センター　☎23－0460

年末は12月29日(土)と12月30日(日)が休みになります。
12月31日(月)については通常どおり受入を行います。
年始は1月1日(火)から1月3日(木)まで休みになります。
搬入できる時間は、午前8時30分から午後4時30分(12時から1時を除く)までですが、午前中は12時、午後は4時30分には退場できるよう余裕をもって、搬入してください。

年末は、家庭や事業所から持ち込まれるごみの量が非常に多くなり、搬入車両の渋滞がおこりますので、「早めの搬出」にご協力をお願いするとともに、少量の家庭ごみの場合は、ごみ集積場への搬出をお願いします。

●環境クリーンセンター　☎23－3007

し尿汲み取りの許可業者は右表のとおり休みになります。年末のし尿汲み取りは、早めに許可業者へ依頼をしてください。

※伊香保運送(有)については、伊香保地区内、(有)群馬サポートについては、榛東村地内の汲み取りとなります。

許可業者名	電話番号	休業日
(有)渋川衛生社	☎22-0923	12/29－1/6
(有)関東清掃社	☎22-0294	12/29－1/6
伊香保運送(有)	☎72-2434	12/29－1/3
(有)北群馬衛生社	☎54-2768	12/29－1/6
(有)群馬サポート	☎54-2322	12/28－1/6

●しらゆり聖苑（火葬場・斎場）　☎30－3331

1月1日(火)から1月3日(木)まで休みになります。
火葬・式場の予約は、上記休みに関係なく24時間申込ができます。
小動物の火葬予約は、8時30分から午後5時15分までです。

夜間急患診療所をご利用ください

夜間急患診療所は、渋川市福祉庁舎(渋川ほっとプラザ)の1階にあります。夜間の急な発病や、けがをした時にご利用ください。

●診療時間

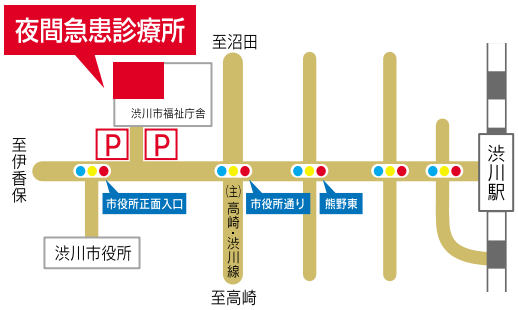
毎日午後7時から午後11時

●診療科目

初期診療：内科、外科、小児科

●電話番号

☎23-8899



しらゆり聖苑からのお知らせ

●しらゆり聖苑(火葬場・斎場)待合室増築工事実施について

平成24年12月から平成25年7月まで、待合室増築工事を実施します。

施設利用の際、工事車両及び工事の騒音などでご迷惑をおかけする場合もありますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先
渋川広域斎場しらゆり聖苑
☎30－3331

発行：渋川地区広域市町村圏振興整備組合　総務課
〒377-0007 渋川市石原1434-1（☎0279-60-5200）

【再生紙を使用しています】